

市の将来都市像 人と地域が主体のまち 人が集まり、豊かに すごせる魅力あるまち 活躍する人が育つまち

6月議会が開会 補正予算など22議案を審議

会期は 26日まで

平成18年第2回市議会定例会が6月5日に開会されました。本議会には平成18年度一般会計補正予算など22議案が提案されました。議案等の内訳は予算3件、条例12件、契約4件、町区域の変更2件、その他1件となっています。会期は今日(26日)までです。なお、石原市長は5日の本会議で、平成18年度の6月補正予算の提案に先立ち、施政の方針について所信を表明しました。その全文を本紙2・3面に掲載しています。

補正予算案

今回の補正予算は施政方針を受けて4本の施策の柱と行政経営改革をテーマに編成しています。今回の補正額は、一般会計37億6476万6千円、特別会計3億999万6千円、一般会計と特別会計の合計で、40億7476万2千円となります。

一般会計補正予算の歳入の主なものは、繰入金19億171万4千円、市債12億5120万円、国庫支出金3億4900万円となっています。同じく歳出の主なものは、衛生費15億8748万円、土木費15億21万8千円、教育費3億620万4千円となっています。補正後は、一般会計1098億9639万9千円、特別会計(企業会計含む)1103億4742

9%)の順になっています。今回の補正予算に計上されている主な事業は次のとおりです(1万円未満は切捨て)。

【総務費】原稿執筆謝礼の広報費(15万円)、共同調査研究事業負担金などの企画政策事務費(1565万円)、人事給与等検討委員報酬の人事事務費(190万円)、マネジメント等管理職研修講師謝礼の職員研修費(120万円)、地域・テーマコミュニティ協働事業補助金の市民活動推進費(100万円)、町内会・自治会連合会補助金の町内会自治会費(200万円)、施設改修工事費などの支所・市民センター費(1億376万円)

【民生費】地域福祉計画実行支援委託料などの地域福祉推進費(752万円)、住宅改修指導事業委託料の身体障がい者福祉費(60万円)、障がい者就労生活支援事業委託料の心身障がい者支援費(192万円)、設計委託料の高齢者福祉施設整備費(732万円)、保育料納付推進員報酬の保育所入所運営費(66万円)、認証保育所運営費補助金の認証保育所運営費(1500万円)、待機児解消緊急対策補助金の保育所整備補助事業費(4800万円)、チャレンジハイイク指導員講師謝礼などの子どもセンター運営費(32万円)、実施設計委託料などの子どもセンター整備費(1540万円)

【衛生費】動物との共生を考える懇談会委員謝礼の環境衛生対策費(125万円)、緑地購入費などの緑地保全費(13億7073万円)、施設整備基本計画策定委託料のリサイクル文化センター管理費(599万円)、ごみゼロ市民会議委員謝礼などのごみ減量対策費(332万円)、塵芥処理施設整備工事費などの塵芥処理施設整備費(9315万円)

【農林費】農業振興計画改訂委託料などの農業振興費(282万円)、(仮称)農と緑の公社設立計画策定支援委託料などの北部丘陵まちづくり促進費(4086万円)

【土木費】用地購入費などの道路新設改良費(4億8181万円)、橋梁架替工事負担金の橋梁新設改良費(6598万円)、民営自転車等駐車場助成金の自転車対策費(545万円)、公共基準点等測量委託料などの都市計画業務委託料の住居表示事務費(1532万円)、地域コミュニティバス運行車両購入費などの交通輸送対策費(7837万円)、設計委託料の町田ターミナル等運営管理費(500万円)、中央通りモール整備設計委託料などのまちづくり促進費(600万円)、下水道事業会計繰出金(1億5659万円)、施設改修工事費などの公園緑地管理費(1930万円)、整備工事費などの公園緑地整備費(5億4868万円)

【消防費】設計委託料などの消防施設整備費(270万円)、備品購入費などの災害対策費(7593万円)

2006年度「花のまちかどコンクール」 花のまちかど大賞が決まりました

市と町田市花とみどりの会共催による「花のまちかどコンクール」の審査会が5月23日に行われ、つくし野の和知功さんが「花のまちかど大賞」を受賞しました。このコンクールは、花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に実施されたものです。第7回目となった今回は61件の応募があり、大賞のほか「花のまちかど賞」28件が選ばれました。受賞された方は次のとおりです(敬称略)。

- 花のまちかど大賞 和知功(つくし野)
○花のまちかど賞(受付順) 鈺持靖子(上小山田町)、西尾謙司(大蔵町)、女鹿淳(常盤町)、瀬野友子(成瀬台)、清水宣宏・美恵子(南つくし野)、佐藤安希子(つくし野)、我妻道夫(小川)、阿南淳子(南成瀬)、小原加代子(小川)、マロン工藤敏枝(つくし野)、札元康子(相原町)、片岡英子(成瀬台)、島崎静江(小山町)、茂木典子(小山町)、中嶋道夫(常盤町)、高山薫(小山町)、カフェガーデン風見鶏(野津田町)、森崎



花のまちかど大賞 和知郎

- たみこ(図師町)、瀨尾武英(本町田)、高山智子(本町田)、パティシエール・エムアール綾部代美(つくし野)、石原和子(つくし野)、近藤英子(南つくし野)、高橋恵美子(南つくし野)、宮本克巳(鶴間)、三平シルヴィア(金井)、秋田調(金井)
町公園緑地課 ☎793・7612

条例案

2006年2月に「町田市における自治基本条例のあり方について」の答申があり、その役割を終えたことから、条例を廃止する

「町田市自治基本条例検討委員会」条例を廃止する条例、地方公務員災害補償法の改正等に伴い、所要の改正を行う「町田市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」、個人住民税の定率減税の廃止及び所得割の税率構造等の改正、市たばこ税の税率の引上げ並びに固定資産税及び都市計画税に係る土地の価格下落による時点修正措置の継続等を行う「町田市市税条例の一部を改正する条例」、町田市せりやがや会館については、設置して20年が経過し、社会情勢の変化や地方自治法の改正があり、当初の目的をより効果的に達成するとともに施設の位置づけを明確にする必要があるため条例を廃止する「町田市せりやがや会館条例を廃止する条例」、診療報酬の算定方法に係る厚生労働省告示の変更に伴い、所要の改正を行う「町田市急患センター条例の一部を改正する条例」、鶴川第二小学校区内に児童保育クラブを新たに設置し、さらに施設の名称を変更するため改正する「町田市児童保育クラブ設置条例の一部を改正する条例」、原町田一丁目第二駐車場の閉鎖に伴い、設置条例を廃止し、新たな形態で開設するにあたり、所要の改正を行う「町田市原町田一丁目自動車駐車場に関する条例の一部を改正する条例」、診療報酬の算定方法に係る厚生労働省告示の変更に伴い、所要の改正を行う「町市民病院使用条例の一部を改正する条例」、地方公務員災害補償法の改正等に伴い、所要の改正を行う「町田市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例」、地方自治法第244条の2第1項の規定に基づき、町田市市民文学館の設置及びその管理に関する事項を定める「町田市市民文学館条例」、農業委員会等に関する法律第12条(選任による委員)の改正に伴い、町田市農業委員会の選挙による委員の定数16人を15人に改正する「町田市農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例」などです。